

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール ユニット1

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・基本理念は、事務所や共用ホールに掲示している。 ・新採用職員には、採用時の研修で理念の意味を伝え、法人職員全員が理念を共有し、実践につなげている。 			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会に加入しており、例年では地域の行事への参加や近隣の幼稚園、中学校、高校との交流を図っていたが、コロナウイルス流行後から交流は控えている。 	コロナ禍で町内会や近隣の幼稚園、中学校、高校の行事に参加できておらず、何らかの形で交流が出来ないか検索していく。回覧板の受け渡し等で情報交換するなどの日常的な交流は図られている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は感染症対策で会議への参集は控えているが、紙面にて事業所の状況を報告し、ご意見を頂戴しながら、事業所の運営や接遇の向上に繋げている。 	会議の資料を配布し、高齢者支援センター、町内会役員、近隣幼稚園、消防団等から電話等で意見や情報の交換が行われ、サービス向上に活かされている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・必要時は介護保険課や高齢福祉課、地域包括支援センター、高齢者支援センターとの連絡調整を図り、協力関係が構築されるよう、取り組んでいる。 	市役所担当課からは情報やアンケートが届いており、必要時には相談できる関係性が築けている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内における年間の研修計画の中に、身体拘束に関する研修予定を組み入れている。 ・玄関の施錠も含め、身体拘束をしないケアに職員全体会が取り組んでいる。 		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内における年間の研修計画の中に、虐待防止についての研修予定を組み入れ、研修を行っている。 ・虐待の防止に加え、虐待を見過ごすことがないよう注意を払っている。 		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内における年間の研修計画の中に、権利擁護に関する制度についての研修予定を組み入れ、研修を行っている。 ・研修のつど、全職員が権利擁護に関する制度についての理解を深め、個々の必要性に応じた活用に向け、取り組んでいる。 			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時や契約事項改定期、退去時等の説明においては、事業所側からの一方的な話とならないよう、利用者・家族等の不安や疑問点を伺いながら、相手のペースに合わせて進めている。 ・質問等があれば十分な説明を行い、ご理解をいただけるように努めている。 		
					<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者が苦情、要望の対応窓口になっているが、職員も苦情、要望を受け付けることができており、入居者がいつでも話が出来る体制が整っている。 		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から代表者や管理者に職員が意見や提案を伝えやすい雰囲気作りに努めている。 ・事業所全議の場や提案大会において意見や提案等を聞く機会を設けている。 ・受け取った意見や提案においては、運営に反映可能な内容であれば反映させている。 		
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・労働基準法に沿った就業規則があり、労働条件を整えている。 ・ノー残業デーの設定や年次有給休暇の計画的付与に加え、くるみんを取得し、育児休暇100%を推進しており、働きやすい職場として、職員のやる気に繋がっている。 		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・新採用後一ヶ月程度は育成期間として、中堅職員とマンツーマンで業務につき、指導をしている。 ・一ヶ月に一度は研修会を開催し、介護に関する知識を高めている。 ・法人外の研修には機会があれば参加をしている。 		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・県のグループホーム協会や市のグループホーム協議会に加盟している。 ・協会や協議会で開催している研修や親睦会等には積極的に参加をしており、同業者と交流する機会を作り、情報共有・情報交換をしながら、サービスの質の向上に活かしている。 		
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・職員は業務の見直しを行なながら、入居者と関わる時間を増やせるように努めている。 ・入居者が協力しながら裁縫、家庭菜園等に取り組む機会を設け、暮らしを共にする入居者や職員が良い関係性を築けるように努めている。 		

15	馴染みの人や場所との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・馴染みの人や場所との関係の継続については、家族等に協力を頂くことで支援が出来ている方もいるが、殆どの方は、支援が難しい状況にある。 ・感染症対策による外出や行事の中止に伴い、支援がより難しい状況である。 	<p>隣接する在宅サービスを利用していた方は、お仲間がサービスを利用されている日にお会いになる機会を提供している。 家族面会室を設置して感染症対策を行なながら面会が可能となる様取り組んでいる。 贈り物を頂いた後に電話でお礼を伝えたりされている。</p>		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・生活状況や普段の会話の中から、本人の意向を把握できるよう、様子観察に努めている。 ・希望や意向を上手く表現出来ない入居者については、日頃の様子や言動について、事業所会議やミーティングの場で話し合い、どういったニーズがあるのかについて検討をしている。 			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所会議やミーティングの場において、定期的に入居者個別の処遇検討を行っている。 ・全職員での処遇検討後、検討時に出された意見を反映させた介護計画を作成している。 ・見直しを行う時は、家族や入居者から頂戴した意見や希望等の反映にも努めている。 	<p>介護担当者の意見を取り入れながら計画作成担当者がモニタリングを行っている。家族等の意見や意向、提案を聞き取り、日々の申し送り、会議などで全員の入居者について話し合い介護計画を作成している。</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース記録の入力と、1日2回の申し込み送りの時間に職員間で引き継ぎを行い、利用者の情報を共有している。 ・職員個々が気づいたことを申し送りしている。それに対して対応策が必要な場合においては、随時ミーティングで話し合い、実践や介護計画に反映している。 		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人様やご家族様の状況により、ニーズに応じ柔軟な提案や対応が行えるよう出来る限り取り組んでいる。 	<p>コロナ禍でも職員が入居者へ誠心誠意で一人一人にあった援助をしていく。</p>		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議において、地域の町内会役員、老人クラブ会長、近隣幼稚園職員等、地域について良くご存じの方々に出席頂いていた事から、地域の資源について情報を得ていた。 ・知り得た情報の中から、活用可能な地域資源があれば、活用に繋げていく。 	<p>コロナ禍で地域資源の活用はできなかつたが、地域の情報は回覧板等で得ている。入居者も地域の中で以前のように出来る事ががあれば手伝いたいと意欲は持っている。</p>		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・入居契約時に病院受診についての意向と受診時の対応について確認をしている。 ・希望があれば、かかりつけ医との関係を継続していけるよう、支援が可能な体制を整えている。 ・必要時には欠かさず受診の支援を行い、受診結果はその都度、家族へ報告し、情報を共有している。 		
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が入院した時は、速やかに医療機関への情報提供を行っている。 ・原則1週間に1回程度、職員が入院先を訪問し、状態の確認や今後の治療予定等について話を伺っており、病院関係者との関係づくりや適切な連携に努めている。 	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・重度化対応の方針について入居契約時に説明し、意向を確認している。 ・重度化した場合や終末期の方向性について、家族・事業所間で共有を図るようにしている。 ・重篤な疾患が発症した場合は、家族、医療機関との話し合いを行い、意思の統一や今後の対応について共有を図っている。 	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に内部研修を行い、急変時や事故発生時は緊急マニュアルに沿って対応できるよう、全職員が訓練に臨み、実践力を身に付けている。 		
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・火災や地震、水害等を想定した防災訓練を定期的に行っている。 ・災害時の避難確保計画の作成と定期的な見直しを行っている。 ・法人全体での非常招集連絡網の整備ができている。 <p>消防署指導のもと年2回屋・夜想定の総合訓練を実施しているほか、全職員が避難方法を身につける事が出来るよう毎月防災訓練を実施している。</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援						
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の特徴に合わせ、声掛けや対応を個別に工夫をしている。 ・支援時の声掛けは、他の利用者の耳に必要以上に入る事が無いよう、声の大きさや支援をする場所について配慮をしている。 	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の生活における一人ひとりのペースを尊重し、支援する事が基本であることは、全職員が理解できている。 ・食事、入浴の時間以外は、利用者のペースや希望に合わせて支援をしている。 		

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・メニューの希望があれば職員へ伝えることで、献立に反映することが可能な体制が整っている。 <p>※感染症対策の為、利用者が食事の準備や片付けに携わることを控えている。</p>		<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・食事摂取量や水分補給量について観察し、不足時は補食を勧めながら、必要な栄養と水分の確保に努めている。 ・疾病等により、食事の制限がある利用者様については、医師の指示に合わせて支援をしている。 			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の方に応じた口腔ケアをしている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の口腔内の状況に合わせ、毎食後の歯磨きや義歯洗浄等の口腔ケアの実施についてお声がけしております、必要時には介助を行っている。 ・希望者には毎日、ボリデントによる義歯洗浄を支援している。 		<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄パターンを把握し、個別に合わせたトイレ誘導などの支援を行っている。 ・オムツは可能な限り使用せず、トイレで排泄が出来るように支援をしている。 ・その方の状態に応じて適切な排泄用具を検討し、使用していただいている。 		<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・曜日や時間帯は、ある程度決まっているが、入浴する時は一人ひとり時間制限せず、ゆっくりと本人のペースで入浴出来るように努めている。 ・入浴剤を使う等の工夫をしながら、満足いただける入浴の時間となるよう、支援をしている。 			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活パターンや夜勤帯の観察から、個々の睡眠状況を把握している。 ・希望者にはラジオを掛けたり、蜂蜜湯等でリラックスできるように対応をしている。 ・眠剤等の使用は控えるように努めている。 			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・薬の処方については、受診の都度、申し送りや会議等で報告し、全職員で情報共有が出来ている。 ・副作用等についても、薬情報等で把握をしている。 		<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除や裁縫等、利用者が意欲を持つことについては、安全に取り組んでいただけるよう、見守りや適宜の支援を行っている。 ・一人ひとりの楽しみごとに合わせて、余暇活動等を提供し、張り合いや喜びの時間に繋げている。 	掃除や裁縫だけでなく、畠仕事や洗濯、その他、その人の生活歴や出来る能力を生かして役割を持ってもらっている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の希望に沿い、散歩や買い物等、職員付き添いのもとで外出をしていた。 ・利用者の希望を聞きながら、春から秋にかけて、外出行事を毎月1回程度行っていた。 ※コロナウイルス感染予防の為、外出行事は中止しており、病院受診等、必要な外出以外は控えている。 	<p>感染症対策に留意しながら季節を感じられる場所を少人数でドライブ出来る機会を設けている。 天気の良い日は園庭の散歩や近所の散歩に出かけている。</p>		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々の金銭管理能力を把握して、ある程度の金銭は、自己管理をしてもらっている。 ・外出時等、自分で支払いを行う事で、金銭管理能力の維持に努めている。 ・支払いの際は職員が見守ることで、トラブル等への発展がないように配慮をした。 			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手紙に関する支援については、必要物品の購入や送付等、希望時に支援をしている。 ・希望時は電話を掛けられるよう、操作等の支援を行っている。 ・家族からの電話の内容を、本人に伝える等、必要に合わせた対応を行っている。 			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー設計で、浴室、廊下等に手すりを設置しており、安全に自立した生活を送れるように配慮している。 ・共用ホールには台所があり、調理の際には適度な音や匂いで家庭的な雰囲気を感じることができるよう、努めている。 ・食材に旬の物を取り入れたり、利用者・職員で作製した季節感のある飾り物を飾っている。 ・室温の調整や定期的に空気の入れ替えを行うなど、快適に過ごせるように配慮をしている。 	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>		

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)						
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自分の出来る範囲でやりたい事が出来ている。本当は自宅で暮らせれば一番良いが、ここでは手伝ってもらいながら何も心配しないで生活出来ている。		
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自宅で行っていた趣味や暮らしの習慣を継続して行う事が出来ている。 ・お互い行き来はできないが、親戚や友人と好きな時間に電話で話をしている。		
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・看護師がいる事で、病気の事や日々の体調の事に不安なく生活出来ている。 ・体調に応じて支援の内容を変えられ、無理なく生活が出来ている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のベースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食事以外はその日の体調に合わせて自由に過ごす事が出来ている。 ・全てではないが家でやっていた家事を入居後も行う事が出来ている。		
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自宅で使っていた家具や荷物を部屋に置く事が出来る。 ・必要な物を家族に連絡して持ってきてもらう事が出来る。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・天気の良い日は近所を散歩したり、庭の畑を手入れしたりしている。 ※コロナウイルス感染予防の為、外出行事は中止としており、病院受診等、必要な外出以外は控えている。	コロナ禍で催事への参加をご遠慮していただいているが、回覧板や新聞で情報を得て、参加できるようになることを待ちわびている。	
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自分がみんなのために出来る事をすると、ありがとうと言って貰えるのでやりがいを感じている。 ・レクリエーションや余暇活動では役割分担されていて全員が参加できるように工夫している。		
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自宅では一人だったが、今は仲の良い友人も出来、プライバシーも守られているので、楽しく生活している。 ・趣味で作ったものを施設の中に飾ってくれて、みんなに見てもらう事が出来る。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・散歩のときに隣の幼稚園に通う子供達とあいさつするのが楽しみ。 ※コロナウイルス感染予防の為、外出行事は中止としており、病院受診等、必要な外出以外は控えている。	オンラインで地域に関わるような機会が作れることを検討してみてはどうか。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・この GH にいると、出来ない事は職員にお願いできる事、生活の事を何も心配しなくてよい事で安心して生活出来ています。	毎回頂く資料の中にある写真を見出し、入居者の方の笑顔が多い。コロナ禍なのでなかなか地域交流が出来ないですが、職員との関係が十分に良くできている様に感じる。厳しい状況の中でも色々な工夫努力が出来ている。対応が大変な中、入居者の皆さんの笑顔は素敵だと思う。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール ユニット2

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふんだた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・基本理念は、事務所や共用ホールに掲示している。 ・新採用職員には、採用時の研修で理念の意味を伝え、法人職員全員が理念を共有し、実践につなげている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・町内会に加入しており、例年では地域の行事への参加や近隣の幼稚園、中学校、高校との交流を図っていたが、コロナウイルス流行後から交流は控えている。	コロナ禍で町内会や近隣の幼稚園、中学校、高校の行事に参加できておらず、何らかの形で交流が出来ないか模索していく。回覧板の受け渡し等で情報交換するなどの日常的な交流は図られている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・現在は感染症対策で会議への参集は控えているが、紙面にて事業所の状況を報告し、ご意見を頂戴しながら、事業所の運営や接遇の向上に繋げている。	会議の資料を配布し、高齢者支援センター、町内会役員、近隣幼稚園、消防団等から電話等で意見や情報の交換が行われ、サービス向上に活かされている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・必要時は介護保険課や高齢福祉課、地域包括支援センター、高齢者支援センターとの連絡調整を図り、協力関係が構築されるよう、取り組んでいる。	市役所担当課からは情報やアンケートが届いており、必要時には相談できる関係性が築けている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・事業所内における年間の研修計画の中に、身体拘束に関する研修予定を組み入れている。 ・玄関の施錠も含め、身体拘束をしないケアに職員全体制が取り組んでいる。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・事業所内における年間の研修計画の中に、虐待防止についての研修予定を組み入れ、研修を行っている。 ・虐待の防止に加え、虐待を見過ごすことがないよう注意を払っている。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・事業所内における年間の研修計画の中に、権利擁護に関する制度についての研修予定を組み入れ、研修を行っている。 ・研修のつど、全職員が権利擁護に関する制度についての理解を深め、個々の必要性に応じた活用に向け、取り組んでいる。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時や契約事項改定時、退去時の説明においては、事業所側からの一方的な話とならないよう、利用者・家族等の不安や疑問点を伺いながら、相手のペースに合わせて進めている。 ・質問等があれば十分な説明を行い、ご理解をいただけるように努めている。 		
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者が苦情、要望の対応窓口になっているが、職員も苦情、要望を受け付けることができており、入居者がいつでも話が出来る体制が整っている。 	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から代表者や管理者に職員が意見や提案を伝えやすい雰囲気作りに努めている。 ・事業所会議の場や提案大会において意見や提案等を聞く機会を設けている。 ・受け取った意見や提案においては、運営に反映可能な内容であれば反映させている。 		
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って勤めるよう職場環境・条件の整備に努めている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・労働基準法に沿った就業規則があり、労働条件を整えている。 ・ノー残業デーの設定や年次有給休暇の計画的付与に加え、くるみんを取得し、育児休暇100%を推進しており、働きやすい職場として、職員のやる気に繋がっている。 	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・新採用後一ヶ月程度は育成期間として、中堅職員とマンツーマンで業務につき、指導をしている。 ・一ヶ月に一度は研修会を開催し、介護に関する知識を高めている。 ・法人外の研修には機会があれば参加をしている。 	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・県のグループホーム協会や市のグループホーム協議会に加盟している。 ・協会や協議会で開催している研修や親睦会等には積極的に参加をしており、同業者と交流する機会を作り、情報共有・情報交換をしながら、サービスの質の向上に活かしている。 		
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・職員は業務の見直しを行ながら、入居者と関わる時間を増やすように努めている。 ・入居者が協力しながら裁縫、家庭菜園等に取り組む機会を設け、暮らしを共にする入居者や職員が良い関係性を築けるように努めている。 		

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・馴染みの人や場所との関係の継続については、家族等に協力を頼ることで支援が出来ている方もいるが、殆どの方は、支援が難しい状況にある。 ・感染症対策による外出や行事の中止に伴い、支援がより難しい状況である。 	<p>隣接する在宅サービスを利用していた方は、お仲間がサービスを利用されている日にお会いになれる機会を提供している。家族面会室を設置して感染症対策を行なながら面会が可能となる様取り組んでいる。贈り物を頂いた後に電話でお礼を伝えたりされている。</p>		
----	------------------	---	--	---	---	--	--

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・生活状況や普段の会話の中から、本人の意向を把握できるよう、様子観察に努めている。 ・希望や意向を上手く表現出来ない入居者については、日頃の様子や言動について、事業所会議やミーティングの場で話し合い、どういったニーズがあるのかについて検討をしている。 			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所会議やミーティングの場において、定期的に入居者個別の処遇検討を行っている。 ・全職員での処遇検討後、検討時に出された意見を反映させた介護計画を作成している。 ・見直しを行う時は、家族や入居者から頂戴した意見や希望等の反映にも努めている。 	<p>介護担当者の意見を取り入れながら計画作成担当者がモニタリングを行っている。家族等の意見や意向、提案を聞き取り、日々の申し送り、会議などで全員の入居者について話し合い介護計画を作成している。</p>	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース記録の入力と、1日2回の申し送りの時間に職員間で引継ぎを行い、利用者の情報を共有している。 ・職員個々が気づいたことを申し送りしている。それに対して対応策が必要な場合においては、随時ミーティングで話し合い、実践や介護計画に反映している。 		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人様やご家族様の状況により、ニーズに応じ柔軟な提案や対応ができるよう出来る限り取り組んでいる。 	<p>コロナ禍でも職員が入居者へ誠心誠意で一人一人にあった援助をしていく。</p>		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議において、地域の町内会役員、老人クラブ会長、近隣幼稚園職員等、地域について良くご存じの方々に出席頂いていた事から、地域の資源について情報を得ていた。 ・知り得た情報の中から、活用可能な地域資源があれば、活用に繋げていく。 	<p>コロナ禍で地域資源の活用はできなかつたが、地域の情報は回覧板等で得ている。入居者も地域の中で以前のように出来る事があれば手伝いたいと意欲は持っている。</p>		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居契約時に病院受診についての意向と受診時の対応について確認をしている。 ・希望があれば、かかりつけ医との関係を継続していくよう、支援が可能な体制を整えている。 ・必要時には欠かさず受診の支援を行い、受診結果はその度、家族へ報告し、情報を共有している。 		
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が入院した時は、速やかに医療機関への情報提供を行っている。 ・原則1週間に1回程度、職員が入院先を訪問し、状態の確認や今後の治療予定等について話しを伺っており、病院関係者との関係づくりや適切な連携に努めている。 	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重度化対応の方針について入居契約時に説明し、意向を確認している。 ・重度化した場合や終末期の方向性について、家族・事業所間で共有を図るようにしている。 ・重篤な疾患が発症した場合は、家族、医療機関との話し合いを行い、意思の統一や今後の対応について共有を図っている。 	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に内部研修を行い、急変時や事故発生時は緊急マニュアルに沿って対応できるよう、全職員が訓練に臨み、実践力を身に付けている。 		
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災や地震、水害等を想定した防災訓練を定期的に行っていている。 ・災害時の避難確保計画の作成と定期的な見直しを行っている。 ・法人全体での非常招集連絡網の整備ができる。 	<p>消防署指導のもと年2回屋・夜想定の総合訓練を実施しているほか、全職員が避難方法を身につける事が出来るよう毎月防災訓練を実施している。</p> <p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
III. その人らしい暮らしを続けるため日々の支援					
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の特徴に合わせ、声掛けや対応を個別に工夫をしている。 ・支援時の声掛けは、他の利用者の耳に必要以上に入る事が無いよう、声の大きさや支援をする場所について配慮をしている。 	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の生活における一人ひとりのペースを尊重し、支援する事が基本であることは、全職員が理解できている。 ・食事、入浴の時間以外は、利用者のペースや希望に合わせて支援をしている。 		

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <p>・メニューの希望があれば職員へ伝えすることで、献立に反映することが可能な体制が整っている。 ※感染症対策の為、利用者が食事の準備や片付けに携わることを控えている。</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <p>・食事摂取量や水分補給量について観察し、不足時は補食を勧めながら、必要な栄養と水分の確保に努めている。 ・疾病等により、食事の制限がある利用者様については、医師の指示に合わせて支援をしている。</p>		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の方に応じた口腔ケアをしている	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <p>・個々の口腔内の状況に合わせ、毎食後の歯磨きや義歯洗浄等の口腔ケアの実施についてお声がけしており、必要時には介助を行っている。 ・希望者には毎日、ポリジントによる義歯洗浄を支援している。</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <p>・排泄パターンを把握し、個別に合わせたトイレ誘導などの支援を行っている。 ・オムツは可能な限り使用せず、トイレで排泄が出来るように支援をしている。 ・その方の状態に応じて適切な排泄用具を検討し、使用していただいている。</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <p>・曜日や時間帯は、ある程度決まっているが、入浴する時は一人ひとり時間制限せず、ゆっくりと本人のペースで入浴出来るように努めている。 ・入浴剤を使う等の工夫をしながら、満足いただける入浴の時間となるよう、支援をしている。</p>		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <p>・日々の生活パターンや夜勤帯の観察から、個々の睡眠状況を把握している。 ・希望者にはラジオを掛けたり、蜂蜜湯等でリラックスできるように対応をしている。 ・眼薬等の使用は控えるように努めている。</p>		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <p>・薬の処方については、受診の都度、申し送りや会議等で報告し、全職員で情報共有が出来ている。 ・副作用等についても、薬情報等で把握をしている。</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p> <p>・掃除や裁縫等、利用者が意欲を持つていることについては、安全に取り組んでいただけるよう、見守りや適宜の支援を行っている。</p>	<p>掃除や裁縫だけでなく、畠仕事や洗濯、その他、その人の生活歴や出来る能力を生かして役割を持っていただいている。</p>	

				・一人ひとりの楽しみごとに合わせて、余暇活動等を提供し、張り合いや喜びの時間に繋げている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・個々の希望に沿い、散歩や買い物等、職員付き添いのもとで外出をしていた。 ・利用者の希望を聞きながら、春から秋にかけて、外出行事を毎月1回程度行っていた。 ※コロナウイルス感染予防の為、外出行事は中止としており、病院受診等、必要な外出以外は控えている。	感染症対策に留意しながら季節を感じられる場所を少人数でドライブ出来る機会を設けている。 天気の良い日は園庭の散歩や近所の散歩に出かけている。	
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者個々の金銭管理能力を把握して、ある程度の金銭は、自己管理をしていただいている。 ・外出時等、自分で支払いを行う事で、金銭管理能力の維持に努めている。 ・支払いの際は職員が見守ることで、トラブル等への発展がないように配慮をした。		
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・手紙に関する支援については、必要物品の購入や送付等、希望時に支援をしている。 ・希望時は電話を掛けられるよう、操作等の支援を行っている。 ・家族からの電話の内容を、本人に伝える等、必要に合わせた対応を行っている。		
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・バリアフリー設計で、浴室、廊下等に手すりを設置しており、安全に自立した生活を送れるように配慮している。 ・共用ホールには台所があり、調理の際には適度な音や匂いで家庭的な雰囲気を感じることができるよう、努めている。 ・食材に旬の物を取り入れたり、利用者・職員で作製した季節感のある飾り物を飾っている。 ・室温の調整や定期的に空気の入れ替えを行うなど、快適に過ごせるように配慮をしている。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている ④B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自分の出来る範囲でやりたい事が出来ている。本当は自宅で暮らせれば一番良いが、ここでは手伝ってもらいたいながら何も心配しないで生活出来ている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自宅で行っていた趣味や暮らしの習慣を継続して行う事が出来ている。 ・お互い行き来はできないが、親戚や友人と好きな時間に電話で話をしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	④A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・看護師がいる事で、病気の事や日々の体調の事に不安なく生活出来ている。 ・体調に応じて支援の内容を変えてもらえ、無理なく生活が出来ている。	④A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	④A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食事以外はその日の体調に合わせて自由に過ごす事が出来ている。 ・全てではないが家でやっていた家事を入居後も行う事が出来ている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	④A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自宅で使っていた家具や荷物を部屋に置く事が出来る。 ・必要な物を家族に連絡して持ってきてもらう事が出来る。	④A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ④C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・天気の良い日は近所を散歩したり、庭の畑を手入れしたりしている。 ※コロナウィルス感染予防の為、外出行事は中止としており、病院受診等、必要な外出以外は控えている。 コロナ禍で催事への参加をご遠慮していただいているが、回覧板や新聞で情報を得て、参加できるようになることを待ちわびている。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	④A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自分がみんなのために出来る事をすると、ありがとうと言って貰えるのでやりがいを感じている。 ・レクリエーションや余暇活動では役割分担されていて全員が参加できるように工夫している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	④A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自宅では一人だったが、今は仲の良い友人も出来、プライバシーも守られているので、楽しく生活している。 ・趣味で作ったものを施設の中に飾ってくれて、みんなに見てもらう事が出来る。	④A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・散歩のときに隣の幼稚園に通う子供達とあいさつするのが楽しみ。 ※コロナウイルス感染予防の為、外出行事は中止としており、病院受診等、必要な外出以外は控えている。	オンラインで地域に関わるような機会が作れることを検討してみてはどうか。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・この GH にいると、出来ない事は職員にお願いできる事、生活の事を何も心配しなくてよい事で安心して生活出来ています。	毎回頂く資料の中にある写真を拝見し、入居者の方の笑顔が多い。コロナ禍なのでなかなか地域交流が出来ないですけど、職員との関係が十分に良くなっている様に感じる。厳しい状況の中でも色々工夫努力が出来ている。対応が大変なか、入居者の皆さんの笑顔は素敵だと思う。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

(参考様式4)

目標達成計画

事業所名 たむかい寿楽荘

作成日：令和 5年 1月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	コロナ禍でご家族様が参加可能な行事等を開催できておらず、入居者とご家族が関わりを持つ時間が殆どない状況にある。	入居者・家族間の絆が薄れる事が無いように支援する。	手紙を書ける入居者は、ご家族に宛てた手紙を書いていただく機会を設ける。	6ヶ月
2	45	コロナ禍で外出をしておらず、ふさぎ込みがちになる方や、外出できない事への不満を持っている入居者がいる。	外部の人と接触しない形で外出の機会を設け、気分転換が出来るように支援する。	病院受診など、車で移動する機会を活用し、近所をドライブして季節感を感じていただく機会を設ける。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。